



瓊浦高等学校 学校通信 第 163 号

令和8年4月6日発行 電話 095-826-1261

FAX 095-820-5245



## 競歩大会

3月13日(金)に競歩大会が行われました。コースは昨年と同じ女神大橋を渡って戻る20kmのコースです。春の到来を感じさせるような陽気で、風は冷たかったものの暖かい日差しを浴びてみんな元気に歩きました。普段から鍛えている運動部の生徒たちは、スタートから積極的に走り、正午には学校に到着するくらいでした。

コロナ禍で中止されていた「PTAによるうどんの炊き出し」が復活し、ゴールした生徒たちは暖かいうどんを嬉しそうにすすっていました。



瓊浦学園 創立100周年を振り返って

副校長 畑野 公昭

令和7年度は「瓊浦学園創立100周年」という記念すべき年でした。振り返ると、7月に県立総合体育館で「記念体育祭」、10月に本校で「記念碑除幕式」、北海道・沖縄・本校を三元中継で結んだ「チャレンジ企画」、タレントのななみななさんを招いた「記念瓊浦祭(文化祭)」を開催し、12月には長崎ブリックホールで「記念式典」を盛大に挙行しました。戦場カメラマンの渡部陽一さんを講師に招いた「記念講演」では、子どもたちの小さな命が当たり前のように奪われる戦争の悲惨さが切実なものとして伝えられ、本校の歴史の中での瓊浦高等女学校の三宅ミヤ先生と生徒63名が原爆で殉難したことも重なり合い、あらためて「平和な世界」を築いていくために、私たちがどうすべきなのかを考えさせられる機会となりました。

この3月には、長崎県美術館で、創立100周年の学校行事の最後を飾る「第7回けいほ展」を開催しました。今年度は「長崎の地域伝統文化の継承と創造」というテーマのもと、機械科の課題研究で取り組んだ「亀山焼」、情報ビジネス科の総合実践や美術の授業で取り組んだ「長崎八夕」、美術部・写真部・陶芸部等の作品の展示の他、「創立100周年コーナー」を特設し、期間中1100名余りの方に観覧していただきました。観覧者の方からは「亀山焼の取組はすばらしいですね」「若い方の感性に触れて元気になりました」といった声をかけていただいたり、100周年コーナーや一つひとつの作品を丁寧にじっくりとご覧になる方をしばしばお見受けしたりして、瓊浦高校が文化や芸術の面でも地域と強く結びついていることを実感することができました。

地域との結びつきという点では、今年度1年間で、瓊浦生の高齢者や困っている方への介助や支援に関するお礼等のご連絡が10件余り入りました。たいへんありがたいお知らせで、本校では大きな励みとなるとともに、そのような働きかけが当たり前な自然な立ち振る舞いとしてできるように今後も努めていきたいものです。

スポーツでは、バドミントン部男子が国民スポーツ大会少年の部(瓊浦高単独チーム)で念願の日本一となり、バスケットボール部が男女ともにウインターカップに出場するなど、創立100周年を盛り上げてくれましたが、3月の全国選抜大会では男子ハンドボール部、男子バドミントン部の個人ダブルスとシングルスがいずれも3位を獲得し、創立100周年の有終の美を飾ってくれました。瓊浦学園の新たな100年では、スポーツ、芸術・文化、学業に一層磨きをかけるとともに、公德心を伴った言動の修養に努め、地域に活力と希望をもたらす存在となることができるよう、頑張っていきたいと思います。

## けいほ展

3月3日(火)から8日(日)まで長崎県美術館(県民ギャラリー)で「第7回けいほ展」が開催されました。目標の1000人を越える1100人以上の来場者の方に観覧していただきました。

観光で長崎を訪れていた外国人の方からも「素晴らしい作品」とお褒めの言葉をいただきました。



## 4月の主な行事

- 8日 始業式  
入学式(午後)
- 9日 部活動紹介(1年)  
容儀指導(2、3年)
- 10日 メディア安全教育
- 13日 面談週間(~17日)
- 14日 内科検診(~15日)  
クレペリン検査(3年)  
シグマ検査(1、2年)
- 16日 第1回部活動編成
- 20日 マナーアップ週間(~24日)
- 21日~ 身体測定・スポーツテスト  
(21日1年、22日2年、23日3年)
- 24日 歓迎遠足(唐八景)
- 27日 第1回実力考査  
避難訓練
- 28日 歓迎遠足予備日

## 全国大会の結果

第49回全国高等学校選抜

ハンドボール大会

【男子ハンドボール部】

第3位

2回戦 対 高砂南(兵庫) 42 - 24

3回勝 対 香川中央 33 - 28

準々決勝 対 中部大春日丘(愛知) 33 - 24

準決勝 対 浦和学院(埼玉) 34 - 43

選抜初優勝を目標に頑張りましたが、実現しませんでした。インターハイで雪辱します。

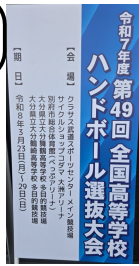
【女子ハンドボール部】

2回戦進出ならず

1回戦

瓊浦 22 - 25 宣真(大阪)

ベストは尽くしましたが、力及ばずでした。



第54回全国高等学校選抜

バドミントン大会

【男子バドミントン部】

学校対抗の部

4回戦進出ならず(ベスト16)

1回戦 対 茗溪学園(茨城) 3 - 0

2回戦 対 水島工業(岡山) 3 - 0

3回戦 対 埼玉栄 2 - 3

個人ダブルス

横田(普2D)・井上(普2D)組 第3位

増田(普2D)・齊藤(普2D)組 ベスト8

個人シングルス

増田(普2D) 第3位

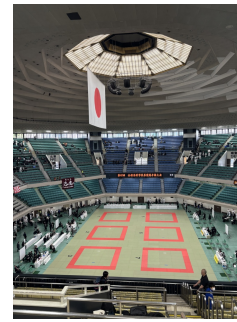
村川(普2D) 2回戦進出ならず

第48回全国高等学校柔道選手権大会

【女子柔道部】

-48kg級 小宗(普2D) ベスト16

-57kg級 前川(普2D) 3回戦進出ならず  
全日本強化指定選手や注目選手と対戦し、惜しくも負けてしまいました。この経験を夏に向けて活かしていきたいと思います。



第45回全国高等学校空手道選抜大会

【女子空手部】

団体組手 2回戦進出ならず

今大会で、経験値を上げることができました。次の大会に向け精進します。

## 進路ガイダンス

3月3日(火)6、7校時を使って、1年生を対象に「進路ガイダンス」が実施されました。キッズコーポレーション様が大学や専門学校と連絡を取り、生徒の希望に添った講座を30も開講してくださいました。



## レオクラブ年次大会

3月8日(日)飯盛コミュニティ会館で行われた「第50回レオ年次大会」に瓊浦レオ会長の笹田さん(普2A)が参加し、今年度のレオクラブの活動を発表しました。他校の発表を聞くことで、大きな刺激を受けました。



## その他の結果

第8回片山旗争奪剣道大会

【男子剣道部】

団体 **優勝**

【女子剣道部】

決勝トーナメント進出ならず



【女子バドミントン部】

ネイバルアーキテック杯争奪冬季ダブルス大会

[Aクラス] **優勝** 高見(普1D)・竹内(情1A)

[Bクラス] **優勝** 高比良(教員)・坂本(情1A)

[Cクラス] **優勝** 上原(普1B)・山本(普1D)

この他にも、優勝したペアに決勝トーナメントで敗れたペアもありました。B、Cクラスで優勝したペアは、次年度から上位クラスへ昇格します。

【男子バスケットボール部】

長崎県トップリーグ 第2位

瓊浦 116 - 76 西海学園

瓊浦 109 - 79 創成館

瓊浦 81 - 85 長崎工業

この結果、「2026日清ブロックリーグ」の出場権を獲得できませんでした。



【男子ボクシング部】

KTN杯

フライ級Aパート 2位 中村(普1B)

フライ級Bパート 1位 松本(機1B)

フライ級Cパート 1位 松下(機1A)

バンタム級Aパート 1位 小崎(機1A)

バンタム級Bパート 1位 江川(機1B)

ライトウェルター級

Aパート 2位 岩丸(普1C)

Bパート 1位 山下(普2B)

ウェルター級 1位 神田(機1B)

ミドル級Aパート 2位 松崎(機1A)

ミドル級Bパート 1位 山口(機1B)

江川君は優秀選手賞も受賞しました。

## 文化講演会

3月4日(水)午後から総体3階で「第2回文化講演会」が開催されました。今回の講師は本校の卒業生で、地元で活躍されている小松秀充さん(DARUTINAグループ代表)。

東長崎地区を活性化するための花火大会。その企画から運営までをお話してくださいました。

